

平成30年7月10日



担当課	和歌山城整備企画課
担当者	内田・大山・川嶋
電話	(073) 435 - 1044
内線	3837

和歌山城天守閣再建60周年記念

和歌山城天守閣 夏のコーナー展示

和歌山城天守閣 焼失



昭和焼失以前の和歌山城大天守
(和歌山城整備企画課蔵)

天正13年(1585)に羽柴秀吉の命によって創建された和歌山城天守閣は、現在に至るまで、二度の焼失と再建を繰り返してきました。

はじめの焼失は、弘化3年(1846)の落雷によるもので、嘉永3年(1859)におよそ元の姿に再建されました。二度目の焼失は、昭和20年(1945)の和歌山大空襲によるもので、昭和33年(1958)に市民の願いもあって、鉄筋コンクリートにて復元されました。

今回のコーナー展示では、これら二度の焼失に関する資料を中心に紹介します。

今年は、昭和に再建された和歌山城天守閣の60周年記念の年にあたります。天守閣が二度の焼失を乗り越えた歴史に思いをはせていただけましたら幸いです。



会期	平成30年7月14日(土)から 8月26日(日)まで
会場	和歌山城天守閣 多門展示コーナー
開館時間	9時から17時30分まで (入館は17時まで)
入館料	大人410円、小・中学生200円